

＜地方創生＞ 地域課題解決のアイデアソン研修2024 実施自治体募集のご案内

SAJ技術委員会
2023年11月

1-1. 研修実施自治体の募集について

SAJ技術委員会では、これから企業で活躍していく、20代～30代の若手を対象に、地域課題を解決するアイデアソン研修を2020年より企画・開催しています。

このたび、協力いただける自治体を募集するべく、ご案内いたします。

研修会場としてご協力いただけるか、貴自治体でご検討いただき、ご連絡をお願いします。

なお、研修会場の選出にあたり、SAJ行政会員を優先とさせていただきます。

1-2. 研修受講生・企業の研修目的

1. マネジメント・リーダー層に必要な、新規プロジェクト立案～運用に必要な、知識（ビジネスモデルキャンバス、事業計画）を学ぶ
2. 社外の人たちと交流し、様々な考え方に触れ、多様性のもと、チームビルディングを学ぶ
3. 同世代のコミュニティ形成を狙う
4. 都会の喧騒から離れ、ワーケーション体験を行う
5. 研修で得た知識・経験をもとに、研修後のモチベーションとアクションにつなげる

1-3. 協力自治体メリット

1. 地域が抱える課題に対し、外部からアイデアをもらい、解決の糸口の見出す
2. 参加者・企業に地域のことを知ってもらい、観光・ワーケーション・企業誘致などの検討機会に役立てる
3. 行政側とSAJ参加者が一つのテーマをもとに相互交流することで、新たな視点を育むとともに、コミュニティ形成を狙う。
4. リリース等発信により地域住民に対してのプロモーションに役立てる

1-4. 希望する研修内容

1) 視察

当該自治体の地域・土地・人など特性を知る
視察により、現地でしか体験・体感できないその土地の雰囲気や学
ぶとともにアイデアソンのテーマにつなげる

2) 地域課題解決アイデアソン

地方創生・活性化など、各自治体の「課題」に沿ったテーマを設定
いただく

3) 講義・体験

地域の大学・高専などの専門分野の講座または地元企業視察により、
地域特性や事例など理解する

2. 全体スケジュール（案）

日程	会場	内容
2023年11月～1月	—	実施自治体募集
2023年2月～3月	—	実施自治体決定
2024年4月～6月	Online	企画調整
2022年7月～8月	—	参加者募集
2022年9月～11月	現地 + Online (一部)	研修期間（3泊4日または4泊5日） <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション（ハイブリッド） ・講座・体験（自治体会場またはOnline事前講習） ・現地アイデアソン研修（自治体会場）

研修受講者：12～20名想定／発表会：研修受講者・上席・技術委員・自治体関係者の皆様

3. 協力自治体への依頼事項

- 市の協力（現地案内・説明・各種調整）
- テーマ・場所の選出
- 実施会場の手配（講義・アイデアソン会場、成果発表会会場）
→インターネット環境要
- 移動手段の手配（市公用車・バスなど）
- 宿泊施設候補の紹介（研修中：1泊10,000円前後／名・最終日：1泊30,000円／名以下）
- 宿泊施設との調整（部屋数確保・割引交渉（可能な場合）など）
- 現地参加者の募集（市職員も可）と参加者への連絡調整
- アイデアソンのファシリテータ（予算：研修全体300,000円程度）の調査・紹介
※ない場合はご相談ください
- 現地大学教授等による最新技術系講座の企画調整（謝金有）
- 必要備品の調達・確保（電源・インターネット環境・付箋・模造紙等）
- 昼食（お弁当）等手配サポート
- 事前送付宅配物の受取・会場持込
- その他付随する事項

4. 費用負担（案）

内容	負担
現地宿泊料	SAJ
講師謝金	SAJ
軽食・昼食	SAJ
成果発表会運営費用	SAJ
アイデアソン資材	自治体またはSAJ（要相談）
現地移動旅費（公用車／バス等）	自治体
アイデアソン会場	自治体
成果発表会会場	自治体
現地会場付属設備 （スクリーン・プロジェクタ等）	自治体

SAJと共に、地域課題解決に向けた プロジェクトを実施してみませんか？

※本提案内容はあくまで一例です。双方で相談のうえ、より良い開催方法をとってまいります。

研修実施を希望する自治体におかれましては、以下に希望（または詳細説明希望）について、メールでご連絡お願いします。

<問い合わせ・連絡先>

一般社団法人ソフトウェア協会

E-mail : gyoumu1@saj.or.jp 担当：若生（わこう）

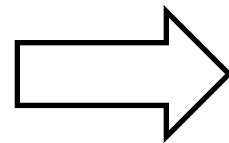
5. 参考. 2023年研修内容

5-1. アイデアソンテーマ

「ワーケーション」

＜函館市の利点＞

1. 美味しい食事
2. 美しい景観
3. 温泉
4. 豊富な観光スポット



＜函館市が解決したい課題＞

1. 人流増
2. 既存のワークスペース利用者増
3. **地域への収益還元**

5-2. オリエンテーション

会期：9月12日（火）10:00～11:30（Online）

時間	内容	登壇
10:00～10:05	委員長挨拶	小瀬 充 技術委員長
10:05～10:20	研修概要・スケジュール説明	SAJ事務局
10:20～10:40	函館市のご紹介（テーマ）	中川 優南 様（函館市）
10:40～10:45	講師紹介・挨拶	今津 美樹 様
10:40～11:15	参加者自己紹介（2～3分）	受講生13名
11:15～11:20	壮行挨拶	小瀬 充 技術委員長



5-3. 研修スケジュール

時間/日付	10/2 (月)	10/3 (火)	10/4 (水)	10/5 (木)	10/6 (金)	10/7
8:00		集合・移動				
9:00		アイデアソン (未来大)	集合・移動	集合・移動	集合・移動	
10:00			アイデアソン (湯川寺)	アイデアソン (湯川寺)	アイデアソン (金森ホール)	チェックアウト・解散
11:00		講義 (未来大)			上席空港着	
12:00			昼食(弁当)	昼食(弁当)	昼食・休憩	
13:00	集合・移動	移動・昼食				上席Free
14:00	市内観察	アイデアソン (湯川寺)	アイデアソン (湯川寺)	アイデアソン (湯川寺)	リハ・チェック・修正	金森ホール着
15:00						
16:00					成果発表会 表彰式	
17:00	ホテル着			湯川寺 レクイエーション		
18:00	懇親会				移動・チェックイン	
19:00		移動・ホテル着	移動・ホテル着	移動(各自)		
20:00					慰労会	
21:00		Free	Free	Free	Free	

5-3-1. 10月2日（1日目）

時間	場所
13:00	函館空港集合
13:30～14:00	函館コミュニティプラザ G スクエア GRAYモニュメント・市民コミュニティ施設と利用風景
14:15～14:30	ハコワークス視察 コワーキングスペース
14:45～15:30	ベイエリア散策 金森赤レンガ倉庫・函館の景観と観光風景
15:40～15:55	函館市臨海研究所視察 コワーキングスペース
16:05～16:35	函館市地域交流まちづくりセンター 東北以北最古の手動式エレベーター・市民コミュニティ施設の利用
16:45～17:00	西部地区散策 元町公園・八幡坂の街歩き
18:00～20:00	参加者懇親会（5次会まであったようです（笑））

5-3-1. 10月2日 (1日目)



ハコワークス



バイエリア散策



臨海研究所



まちづくりセンター



八幡坂



参加者懇親会

5-3-2. 2日目 (10月3日)

時間	内容・場所
9:00~10:30	アイスブレイク：利き脳診断 @はこだて未来大学 講師：今津 美樹 様 (WinDo's 代表)
10:40~12:10	講義：日用品インターフェースの作り方 @はこだて未来大学 講師：塚田 浩二 様 (はこだて未来大学 教授)
12:40~13:30	昼休憩 @旬花
14:00~14:30	法話：筒井 章順 様 (湯川寺 副住職) @湯川寺
14:30~18:00	アイデアソン @湯川寺 講師：今津 美樹 様



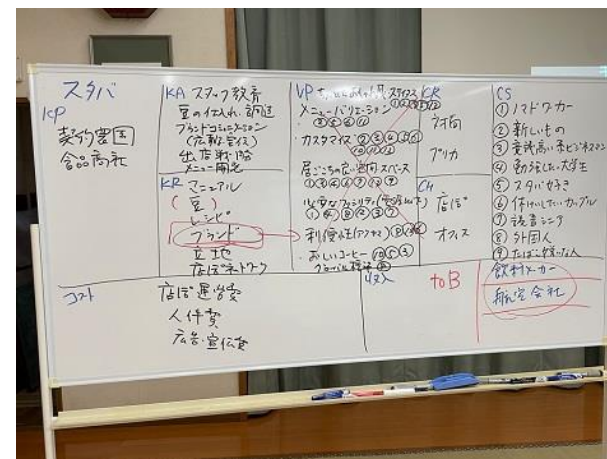
アイスブレイク



塚田様講演



筒井副住職による法話



ビジネスモデルの企業例



アイデアソンスタート

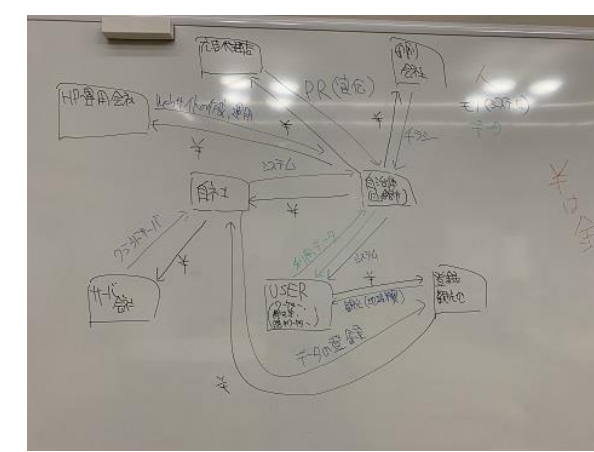
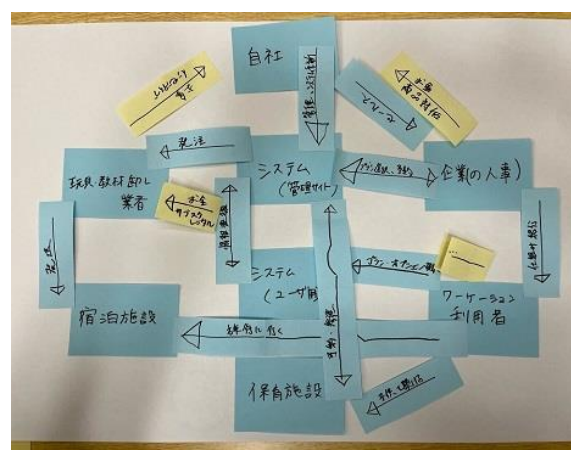
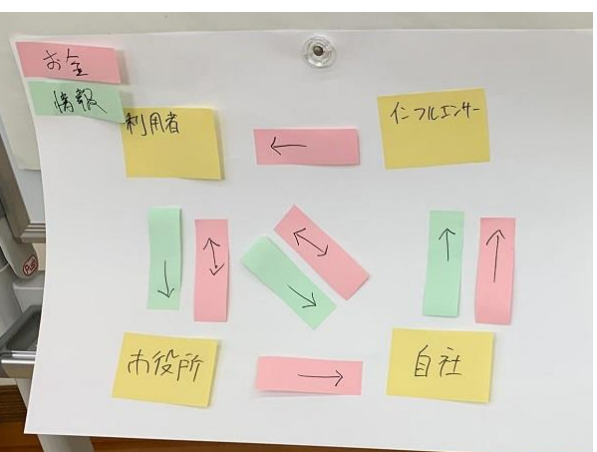
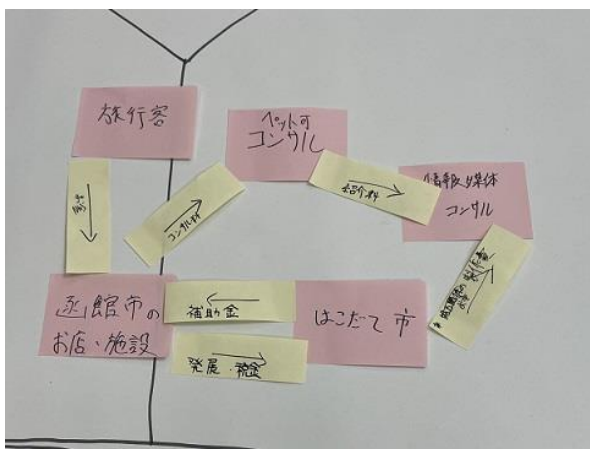
5-3-3. 3日目 (10月4日)

時間	内容・場所
10:00~18:00	アイデアソン @湯川寺 講師：今津 美樹様 (WinDo's 代表)



5-3-4. 4日目 (10月5日)

時間	内容・場所
10:00~16:00	アイデアソン @湯川寺 講師：今津 美樹様 (WinDo's 代表)



5-4-1. 5日目：成果発表会（10月6日）

時間	内容	担当
15:00～15:02	開会・オンライン聴講時の留意点	SAJ事務局
15:02～15:05	技術委員長挨拶	小瀬委員長
15:05～15:15	研修全体概要	SAJ事務局
15:15～15:30	発表1（10分）・質疑応答	
15:30～15:45	発表2（10分）・質疑応答	
15:45～16:00	発表3（10分）・質疑応答	
16:00～16:15	発表4（10分）・質疑応答	
16:15～16:25	休憩・結果集計	
16:25～16:40	結果発表・表彰	
16:40～16:45	総評	講師
16:45～16:50	函館市ご挨拶	
16:50～16:55	技術委員謝辞（オンラインクローズ）	
16:55～17:00	現地参加者記念撮影	
17:00～	片付け・移動	

5-4-2. アイデアソン成果発表会 ルール

<ルール>

- ・ **IT技術を活用した方法**であること
- ・ **全員が関与**すること。成果発表では**必ず1人1回は発表**すること
- ・ **実現可能**なアイデアであること
- ・ 発表時間：1チームあたり10分／質疑5分 計15分

<同意事項>

アイデアソン規約参照。

※優れたアイデアは、実際に実証実験などの成果検証を行う可能性があります。

5-4-3. 各賞および評価項目・評価担当

1. 技術委員会賞

評価担当：委員・上席・講師・函館市による採点

評価項目	内容
市場性	ターゲットが明確でありかつ一定以上の市場があるか。 誰にとってどんな良いことがあるか、数値で示されているか？
独自性	袋井ならではの独自性を持ったプランであるか？
経済合理性	コストインパクトがあるか
具体性	アクションプランが具体的で、実現したいと思えるか
発展性	既存の枠組みを理解したうえで、継続的に実施したり、実現のステップなど、中長期的な願望も見据えられた内容か
チームワーク	メンバーが相互に協力しあっていた様子が見て取れたか

5-4-3. 各賞および評価項目・評価担当

副賞：以下のいずれかより、グループで話し合っ1つを選択、日程とあわせて事務局あてにご連絡ください。

- ・ 東京ディズニーリゾートパークチケット
- ・ ユニバーサルスタジオジャパン 1デイスタジオ・パス
- ・ 富士急ハイランドチケット1日フリーパス
- ・ 東京湾ディナークルージング



2. 地域貢献賞

函館市への貢献度を評価
函館市竹崎課長による選出

副賞：日本酒「五稜」
(50年以上ぶりに復活した函館市の地酒)



5-4-5.成果発表会の様子



5-4-6.成果発表会 プレゼンテーション

グループA: ペット連れ旅行者の聖地とするワーケーション



『函館の環境資産』を
活かしていきれていない・・・！

- ・ひとと動物も過ごしやすい気候
- ・繁華街から郊外へ 広く見渡せる道路
- ・五稜郭、赤レンガ倉庫周辺、八幡坂 お散歩コースに最適な場所

↓

既に『ワンライフ』を始めるのに必要な環境が、揃っている！！

↓

犬連れが求める「サービス提供のみ」=初期費用安価 で、
新事業がスタートできる！！！！

BUT!
犬連れ旅行者数は
少なめ..!
(函館市職員様
インタビュー調べ)

1. テーマ

独自ブランド で 観光地×ペット×ワーケーションの実現

→ 注目した課題 ペットオーナーの旅行需要

- ◆ 背景: ペットオーナーが増えているという事実
 - ・ ペットオーナーは旅行がしづらい
 - ・ ペットオーナーはワーケーションがしづらい
 - ・ ペットオーナーは北海道に行きたくっている
- ◆ アイデア: 函館を道一のペット連れ旅行地にする
 - ・ 函館はペット連れ旅行に適している
 - ・ 景しい、過ごしやすい季節
 - ・ 新幹線が通っている
 - ・ 交通の便が良い
 - ・ オーナーとペット双方にとって魅力的なお散歩コースがある

函館市様へ
新規施策
ご提案

BMGキャンパス				
KA 主な活動 ペット未対応施設へ コンサル 動物愛護団体との連携 広報活動	VP 価値提案 ペットとワーケーションができる 施設が揃っている 特別な思い出が作れる ここだけの食べ物 過ごしやすい気候 素敵な景色 確まった情報にアクセスできる 事例・ロコミ	CR 顧客との関係 ペットコミュニティでのリレーション	CS 顧客セグメント ① ペット連れの旅行者 ② ペット連れのワーカー ③ ペット溺愛者 ペットを連れ出し旅行をしたことがない人 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	函館市目線の「BMGキャンパス」です。
KP キーパートナー 動物愛護団体 函館市内の施設、事業者 JR	KR 主なリソース WEBサイト(情報リスト) 独自ブランド (Bowcation) 動物の知識があるスタッフ 新しい観光動機	CH チャネル WEBサイト 広告 コミュニティサイト オンサイトイベント	CS コスト構造 WEB製作費 補助金	RS 収入の流れ 旅行費用 サービス代 ワケーション代

5-4-6.成果発表会 プレゼンテーション

グループB:U・I・Jターンまとめポータルサイト



企画書

企画タイトル	U・I・Jターン希望者への万能ポータルサイト		
企画概要	U・I・Jターン希望者に対して必要な情報(その人にとって)をポータルサイトで提供する		
優先度	ターゲット顧客	顧客ニーズ	価値提供
高	将来的にU・I・Jターンを考えている人	・地域の最新情報を手軽に知りたい ・定期的に最新情報にキャッチアップ出来る ・必要な時に必要な情報(その人にとって)が知りたい	万能ポータルサイトに来れば必要な情報が全て揃う
	今すぐU・I・Jターンを考えている人	U・I・Jターンを試してみたい気持ちになる特典がほしい	ここに来れば利用者にとって必要な特典が手に入る
低			
特長	必要な情報(その人にとって)が入手できる		
他社との差別化・優位性	別紙参照		
認知手段	SNS(インフルエンサー)・ポータルサイト		
課金手段	利用者から月額課金(サブスク)		
黒字化ポイント	別紙参照		
特筆すべき自社のリソース	U・I・Jターン希望者の多種多様な要望や意見		

企画書

企画タイトル	U・I・Jターン希望者への万能ポータルサイト		
企画概要	U・I・Jターン希望者に対して必要な情報(その人にとって)をポータルサイトで提供する		
優先度	ターゲット顧客	顧客ニーズ	価値提供
高	将来的にU・I・Jターンを考えている人	・地域の最新情報を手軽に知りたい ・定期的に最新情報にキャッチアップ出来る ・必要な時に必要な情報(その人にとって)が知りたい	万能ポータルサイトに来れば必要な情報が全て揃う
	今すぐU・I・Jターンを考えている人	U・I・Jターンを試してみたい気持ちになる特典がほしい	ここに来れば利用者にとって必要な特典が手に入る
低			
特長	必要な情報(その人にとって)が入手できる		
他社との差別化・優位性	別紙参照		
認知手段	SNS(インフルエンサー)・ポータルサイト		
課金手段	利用者から月額課金(サブスク)		
黒字化ポイント	別紙参照		
特筆すべき自社のリソース	U・I・Jターン希望者の多種多様な要望や意見		

ポータルサイトイメージ

必要な情報が全て揃っている!!
利用者のニーズに合わせた追加情報を載せることも可能!!!

弊社ポータルサイト

ポータルサイトから気になる市を左ペインから選択

U・I・Jターンポータルサイト

検索したい内容を入力

北海道
-西館
-札幌
-旭川

最新情報

- 【2023/10/6】西館市のページを更新しました
- 【2023/10/6】札幌市のページを更新しました
- 【2023/10/11】旭川市のページを更新しました

特典情報

- 【2023/10/6】西館市のページにUターン特典情報が追加されました
- 【2023/10/11】羽生市のページに期間限定で移住特典情報が追加されました

U・I・Jターンポータルサイト

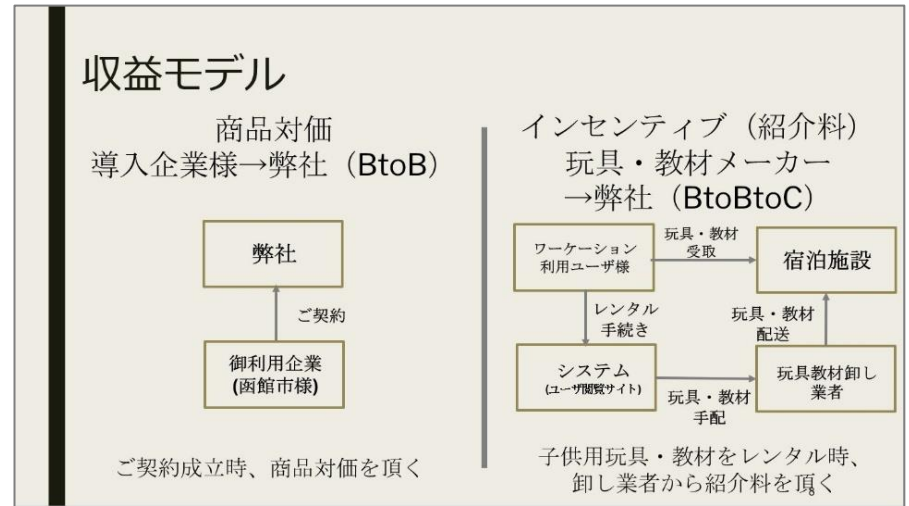
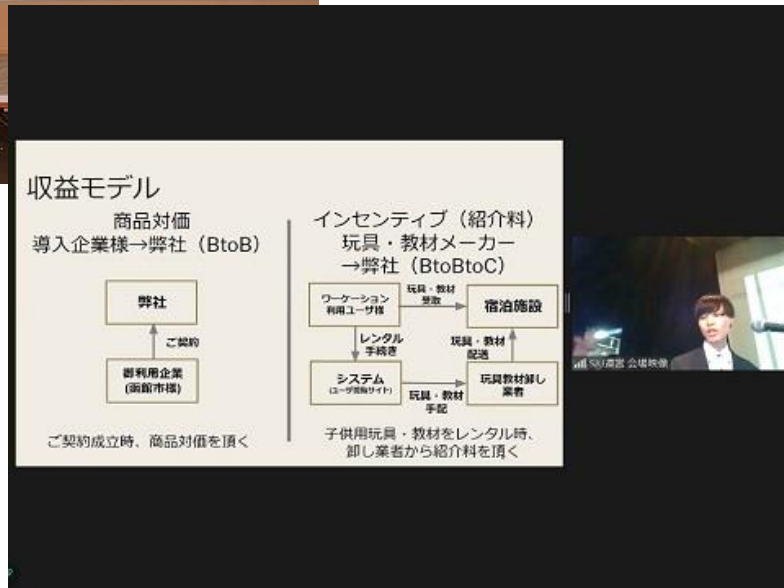
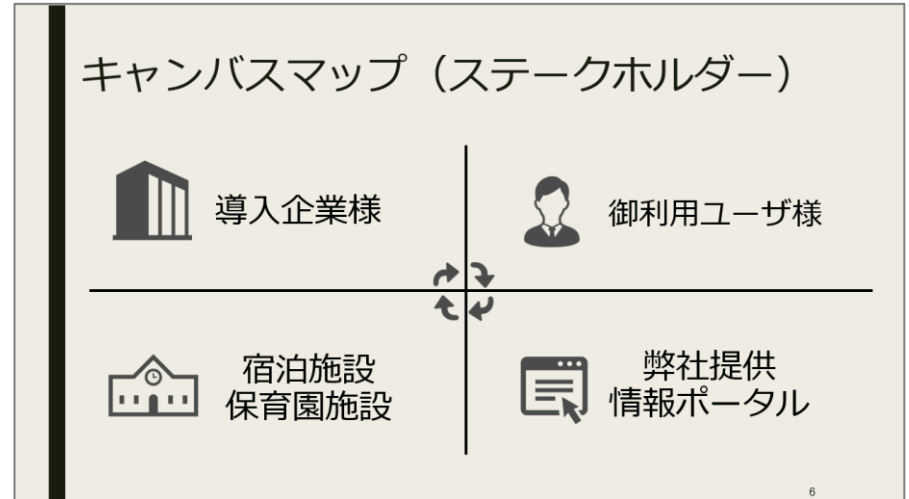
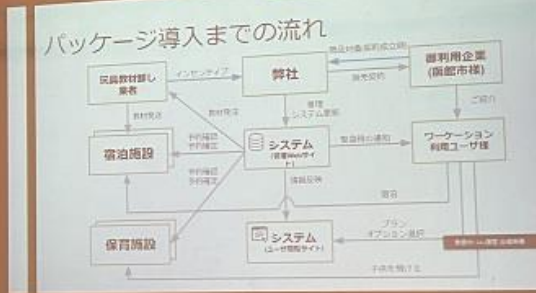
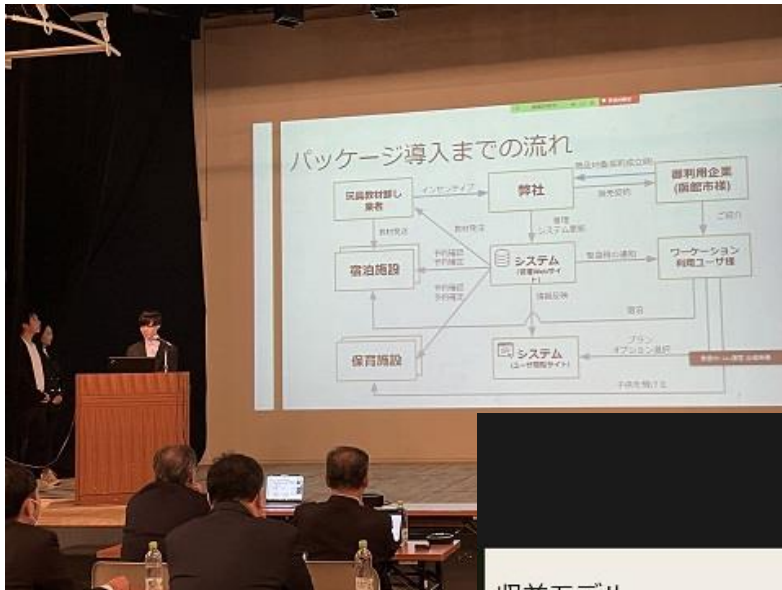
検索したい内容を入力

北海道
-西館
-札幌
-旭川

求人情報
住宅情報
移住者情報
飲食店情報
Uターン特典情報
Uターンお試しプラン
ご要望フォーム

5-4-6.成果発表会 プレゼンテーション

グループC:子育て世代を対象とした福利厚生としてのワーケーション



5-4-6.成果発表会 プレゼンテーション

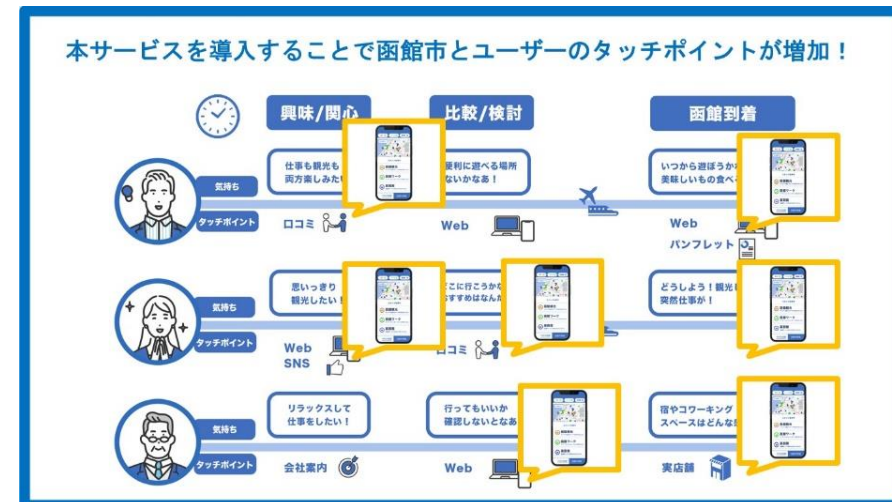
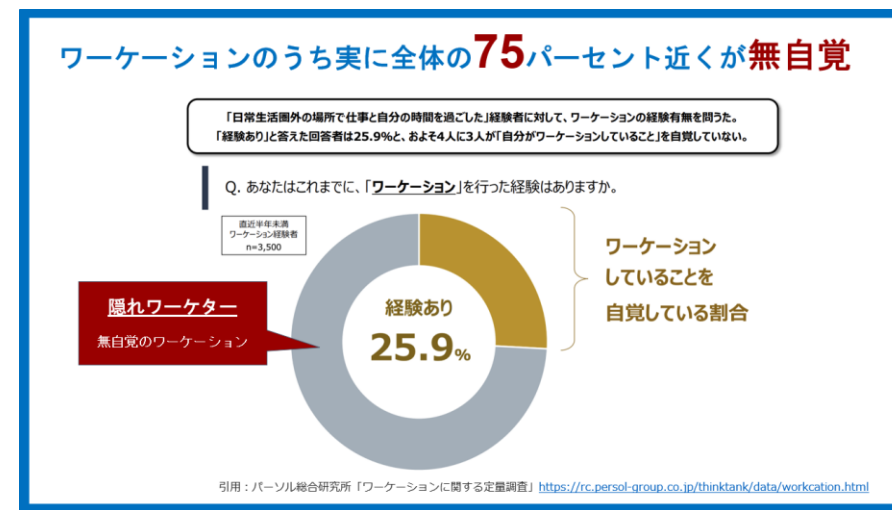
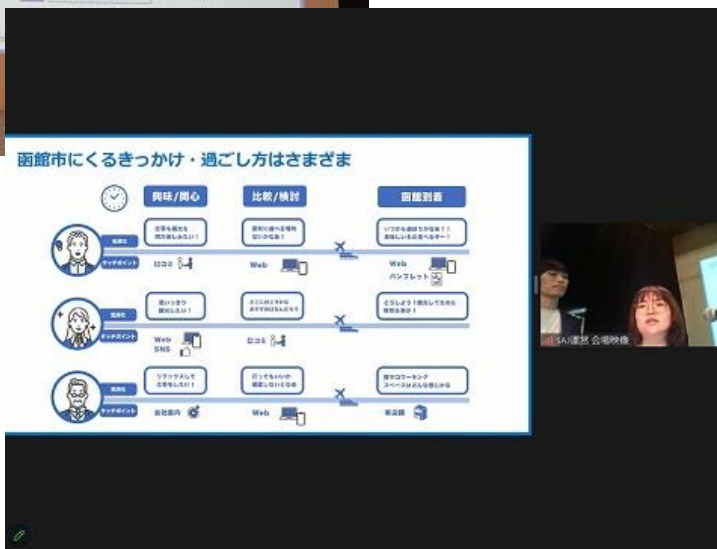
グループD: 潜在ワーケッターに注目したユーザ別の情報提供アプリ



ワーケーションの定義が不確定

- 調査結果 (n=3,500) 17.4%が「仕事を遠隔地の場所で仕事と自分の時間を過ごした」経験がある
- しかし、この経験があるよそ4人に3人が「ワーケーション」を行っていることを自覚していない
- この経験があるにもかかわらず、企業から「ワーケーション」の活用を促されていないか、見逃されている中に行っている
- 「ワーケーション」の定義が多岐にわたる。個人単位でのワーケーション（個人ワーケーション）と、グループ単位でのワーケーション（グループワーケーション）は以下のタイプに分類された。

個人ワーケーションのタイプ	割合	グループワーケーションのタイプ	割合
仕事・観光両タイプ	91.1%	社内研修タイプ	50.7%
業務と兼用タイプ	75.4%	オンラインミーティングタイプ	54.1%
専任専任タイプ	38.8%	増強研修タイプ	54.2%
仕事専任タイプ	45.5%		
観光専任タイプ	30.3%		

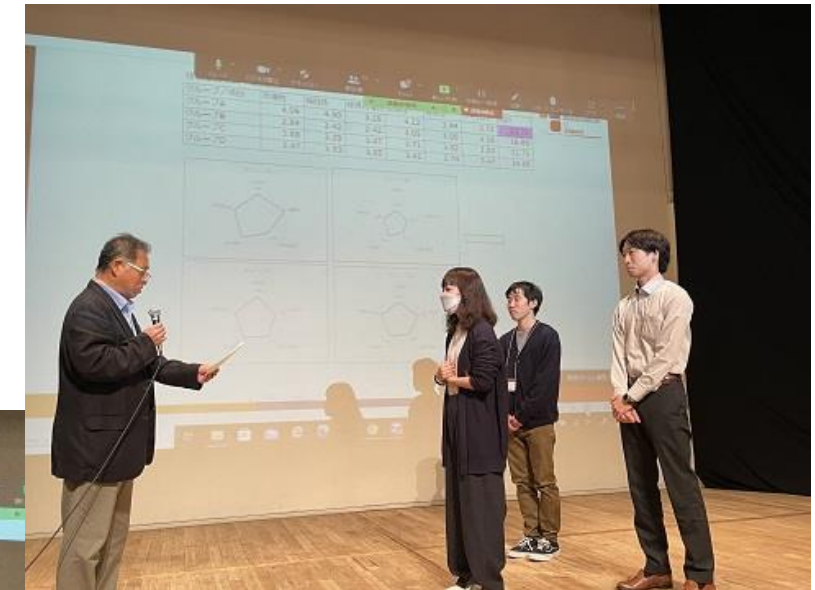
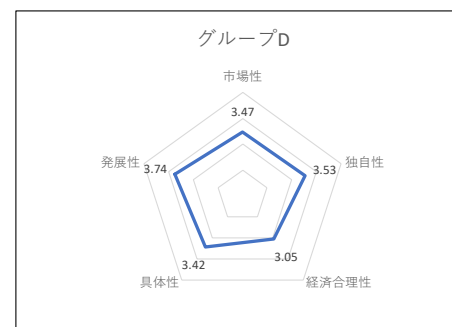
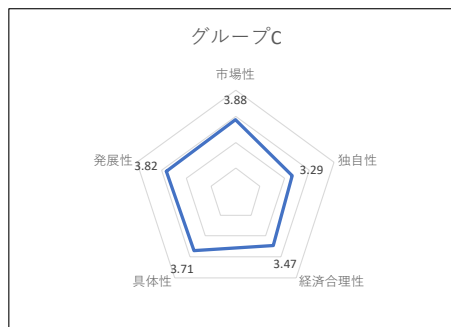
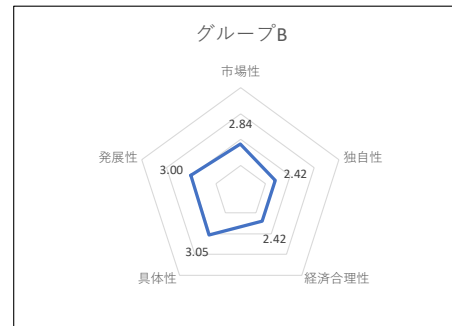
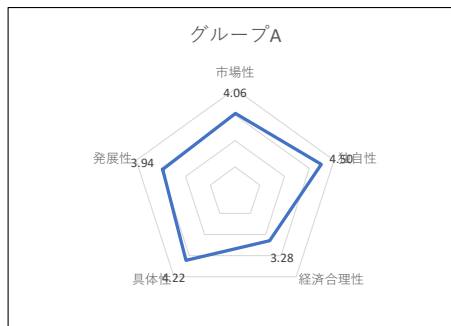


5-5-1. 結果発表：技術委員会賞

グループA

技術委員会賞 採点結果

グループ/項目	市場性	独自性	経済合理性	具体性	発展性	チーム力	合計
グループA	4.06	4.50	3.28	4.22	3.94	3.72	23.72
グループB	2.84	2.42	2.42	3.05	3.00	3.16	16.89
グループC	3.88	3.29	3.47	3.71	3.82	3.53	21.71
グループD	3.47	3.53	3.05	3.42	3.74	3.47	20.68



5-5-3. 地域貢献賞

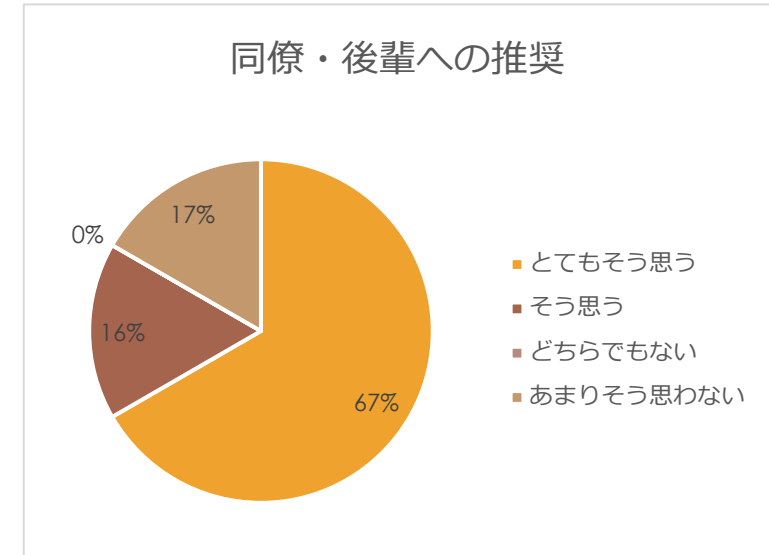
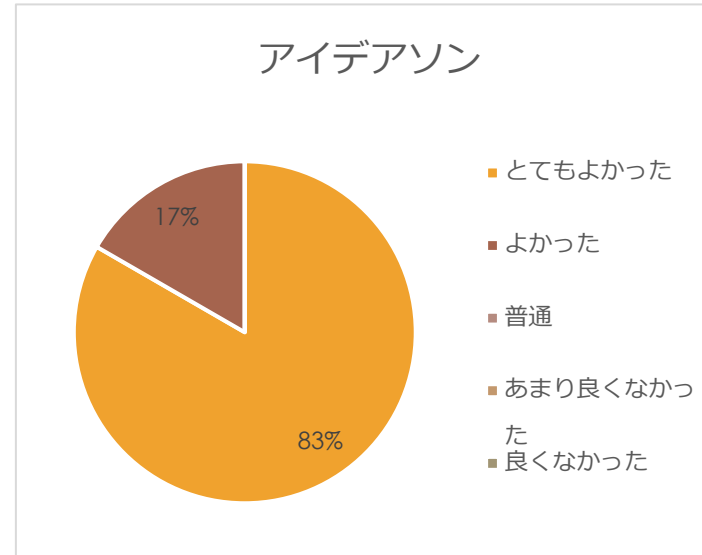
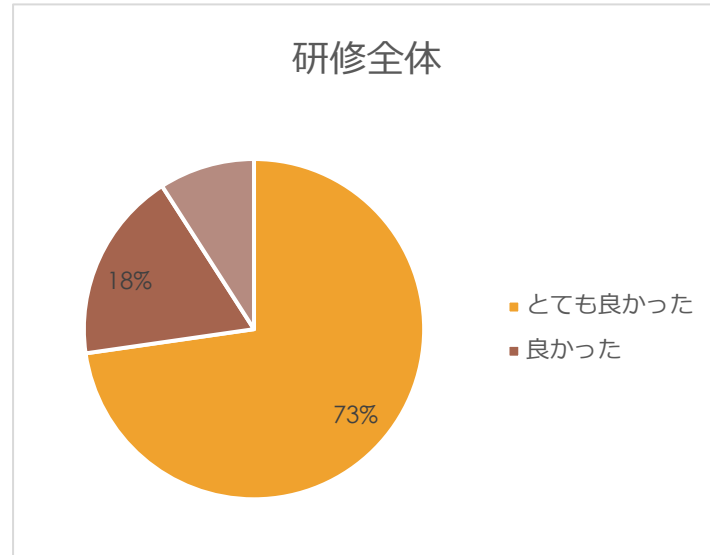
グループD



5-6.集合写真



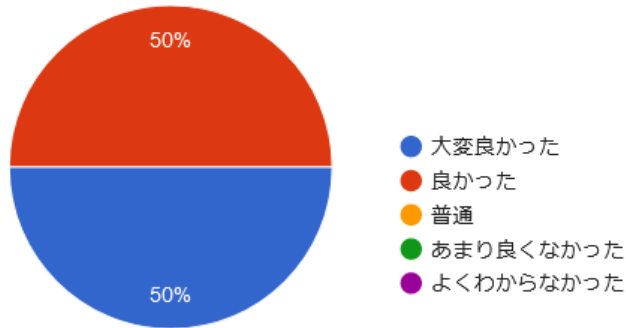
5-7. 受講者アンケート



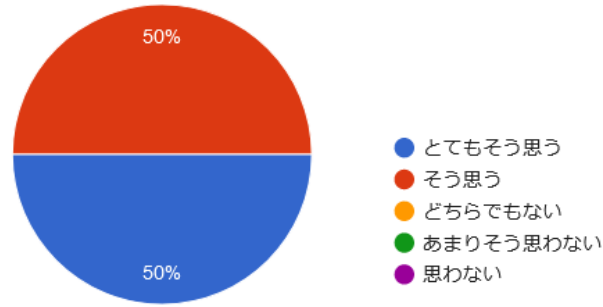
- 社会人として若手に対しては論理的な思考を育む場として非常に有意義な情報を得られ実践を経て学べる場であったと考えております。また、今後の中堅層として期待されている方々に対しても経験や職種の違いが色濃く出ているメンバーをチームビルディングして成果を出す練習としては非常に気づかされる場であったと考えております。
- インプットばかりではなく、得た知識を元に地域の実際の課題解決に取り組むことができ、新規ビジネス立ち上げにあたってのノウハウ・スキルを習得できたため。また実際に作成したビジネスモデルを成果報告会で評価していただいたことで、研修が終わった後の自分が取り組むべき課題を得れたため。
- 普段の仕事内容では得られないような発見や知見を得ることが出来た

5-8. 上席アンケート

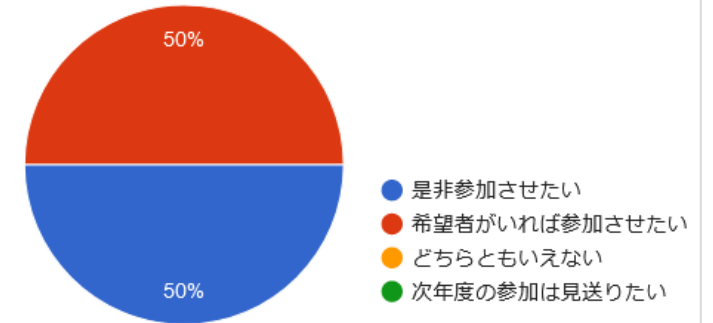
1. 研修全体の感想をお伺いします。



3-1. 今回のような研修を自社の社員・部下に勧めたいと思いますか？



4. 来年度も同内容の研修に自社の社員・部下を参加させたいと思いますか？



- 短い期間で色々なアイデアが出ていて面白かったです。
- 今後の成長に繋がる良い経験ができる研修だと思います。
- ほとんどの報告が聴きごたえがあり興味深いものでした。他社若手のプレゼン技量を見ることができてとても参考になりました。
- 普段の業務とは異なる考え方を学び、チームで企画を立てるというのは参加者にとって刺激的だと感じました。
- 各チームが柔軟な考え方で、それぞれ異なるアプローチにて課題に取り組んでいたことが素晴らしいと思いました。

5-9. 成果報告会の様子 (Youtube)

<https://youtu.be/rkPy7aDTB5E>

